



玉造通信

第6号

〒 311-3501茨城県行方市芹沢1552
TEL 0299-55-0138 FAX 0299-55-3454
<http://www.tamatsukuri-th.ibk.ed.jp>



野球部主将あいさつ



野球部壮行会 7月1日(月)

生徒会長挨拶(情報技術科3年 長谷川将紀)

野球部の皆さんこんにちは。7月15日に「ひたちなか市民球場」で行われる、第106回全国高等学校野球選手権大会に出場される野球部の皆さんに、今日は生徒を代表して挨拶させていただきます。野球部の皆さんは、暑い日も寒い日も寸暇を惜しまず日々厳しい練習に励んでいる姿を見て、生徒会としても本校の誇りに思います。今日はそんな野球部の皆さんにある言葉を贈りたいと思います。

「雲外蒼天(うんがいそうてん)」という言葉です。この言葉の意味は「どんな試練でも、努力しての乗り越えれば快い青空が望める」という意味です。この言葉のとおり快い青空が望めるように日頃の練習の成果を十分に発揮し、自分たちの力を信じ本校代表として悔いのないように戦っててください。私たちも皆さんがそれぞれ持っている力を思う存分に発揮できるように応援しています。最後になりますが、皆さんが心身ともに健康に、そして悔いの無い試合をされることを期待して激励の言葉とします。

選手紹介



背番号⑧ ポジションはセンター(3年 小松崎宙)波崎柳川高校との連合チームのキャプテンを務めます。左バッターで足がとても速く、盗塁もできる選手です。



背番号⑤ サード(2年 中村一平)人一倍元気な声とサードから思い切った送球ができます。ここぞというときに、一本が打てる気持ちの強い選手です。



番号③ ファースト(2年 竹内 伶旺)ファーストとして、体をはってボールをとめたり、高い身長を生かして送球を受けることができます。バッターでは、バントから長打まで打てる選手です。



背番号⑦ レフト(2年 酒井 慶次)初心者ながら、毎日の練習に耐えてきた選手です。ひたむきに努力する姿がチームを活気づけます。

7月16日に順延 2回戦 取手一高との対戦



取手一 10-0 波崎柳川・玉造工
第106回全国高校野球選手権茨城大会(2回戦)

2024年7月16日 ひたちなか市民球場

学校名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
波崎柳川・玉造工	0	0	0	0	0					0
取手一	1	4	0	2	3x					10

5回コールド

7月19日(月) 第19回若年者ものづくり競技全国大会(電気工事職種) 全国大会出場壮行会

3年電気科 長峯璃久

期日: 令和6年7月31日~8月1日

会場: 群馬県Gメッセ

種目: 電気工事職種



生徒会代表激励の言葉(生徒会長 長谷川将紀) ※抜粋

若年者ものづくり競技全国大会に出場するには、今までとてつもない努力があったと思います。毎日夜遅くまで学校に残り、駒場先生と一緒に寸暇を惜しまず日々一生懸命練習している姿を見て、電気工事に対する思いがとても伝わってきました。努力は裏切りません、自分がやってきたことを信じて、大会では日々の練習の成果を十分発揮し、自分の力を信じて悔いのないように全力で戦ってください。

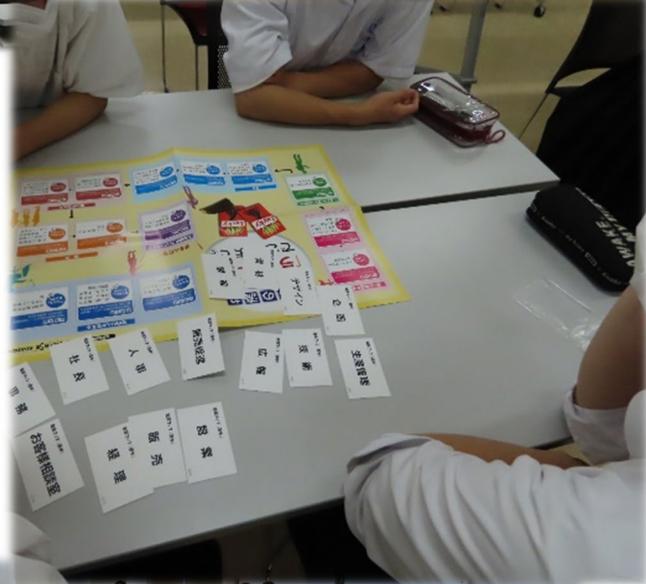
2学年 進路ガイダンス 7月16日(火)

進学 オープンキャンパス講演会



就職講演会(高卒就職のメリット・デメリット)、自分の興味関心と職業選択の重要性、企業が求める人材

就職
(会社内の職種・役割マップ)
一つの会社の中では、様々な役割に分かれて仕事をしています。どのように業務が流れ、どのように連携しているかを学ぶグループワークの様子



進学 学校別分科会



オープンキャンパスに参加するメリット・見ておくべきポイント・学部学科の特徴など



6月28日(金)薬物乱用防止講話



- 目的
薬物乱用や喫煙・飲酒がもたらす心身への影響、依存症、疾病との関連、社会への影響などについての理解を深めるとともに、適切な意思決定や行動選択ができる資質と能力を身につけさせる。またそれらと関連深いSNSについての理解を深め、使用方法について考える。
- 講演内容
薬物乱用防止・喫煙と飲酒の禁止・SNSに関する講話
- 講師
茨城県行方警察署
生活安全課課長 秋山 甲輔 様

1学年「科選択」説明会 7月9日(火)



7月17日(水)~18(木) 関電工「ものづくりマイスター」による 電気工事の指導(2年電気科生徒)



7月22日(月) 表彰式

- 実用英語技能検定 2級 合格 3年電気科 眞田 翔氣
- ウェイトリフティング部 令和6年度全国高等学校総合体育大会茨城県予選会
少年男子 67kg級 第3位 トータル135kg 3年情報技術科 長谷川 将紀
- 工業研究部アマチュア無線班 令和6年度 第82回無線技術競技大会 欧文受信
3年電気科 齋藤 生明 (第3位) 3年電気科 邊見 司 (第4位)
- 令和6年度関東高等学校水泳競技大会茨城県予選
男子200m 平泳ぎ 第7位 1年 眞田蓮生



閉講式 学校長あいさつ 7月22日(月)

生徒の皆さん、おはようございます。

いよいよ、明日からは夏休みになります。4月の始業式、入学式から約3ヶ月半が過ぎましたが、今年度の玉工での生活はいかがでしょう。1年生も十分に玉工に慣れ、多くの友達ができたことと思います。3年生は、7月に入り、進路活動がいよいよ本格化し、勝負の夏となっていると思います。2年生は資格取得や部活動などに力を入れ、充実した学校生活を送れているのではないのでしょうか。

さて、皆さんはダビンチという医療機器を知っていますか。あまり関わることはないのですが、知らない人が普通だと思えますが、医療業界ではとても有名な機械です。どのような機械かと言うと、この機械はアメリカの国防総省によって開発されたもので、患者に触れることなく、医師が患部の立体画像を見ながら遠隔操作で手術ができるハイテク技術を駆使した画期的な手術ロボットです。もう少し詳しく説明すると、お腹に1センチほどの穴を数か所あけ、そこに小型のロボットアームと内視鏡カメラを差し込み、3D画像を見ながら医師が遠隔操作で手術を行うことができます。人の目の15倍のズーム機能を持ち、3本の手が掴んだり、はがしたり、切ったりなどを自在に行うことができます。人間のように手ブレをすることもありません。医師たちの話では『まるで自分が小さくなって、患者さんの体内に入り込んで手術をしているようだ』と言います。現在この機械は世界で8千台、日本に700台以上が導入されています。この機械は元々、アメリカ国防総省が負傷した現地の兵士の手術を遠隔地で可能にするという発想から生まれたものですが、今では最先端の医療機器として世界中で多くの人の命を救っています。このダビンチという手術ロボットが大変素晴らしいものであることは十分おわかりいただけたいと思います。

しかし驚くべきことは、開発当初、このダビンチの部品や素材の約7割は日本製だったということです。それだけ、日本で作られている部品や素材は制度や耐久性がよく、信頼性が高いということです。日本のものづくりは、効率が悪く、生産性が低いなどと言われたりしていますが、日本のものづくりにはまだまだ可能性が十分にあると考えています。

このような、日本のものづくり技術の根底にあるのは、基礎的な知識や技術です。この基礎的・基本的な技術をベースとしてスペシャリストたちが高度な日本製品を作っています。スペシャリストになるためには、何年もの年月がかかると言われています。ものづくりのすべてをAIやロボットで行うことはできません。世界で認められるような日本製品を作る過程においては、必ずスペシャリストの力が必要となります。

本年度も、本校へ届く近隣企業からの求人票は驚くべき数となっています。もう間もなく昨年度の県内求人数991件を超えるところです。昨年度の茨城県全体の高校生の求人倍率は3.2倍でしたが、本校の求人倍率は15倍を超えるような状況です。つまり、本校生徒は、多くの茨城県の企業からとても大きな期待を受けているということです。なぜならば、皆さんはスペシャリストになる可能性を秘めた金の卵だからです。企業ではみなさんが入社すると数年間かけて、一流のスペシャリストに育てていきます。

これからの社会では、それぞれの職種ごとのスペシャリストが必要とされます。そのような中であって、ものづくりのスペシャリストは欠かすことのできない重要な存在となっています。



皆さんの中には夏休みには、資格取得や専門性を高める活動などに取り組む人も多いと思いますが、一つずつ、少しずつ、工業人としての基礎基本を身につけ、将来のスペシャリストにつなげてもらいたいと思います。

今年も猛暑が予想されていますが、将来のことも考え、有意義な夏休みを過ごしてください。9月1日にみなさんの元気な姿が見れることを楽しみにしています。以上で閉講式のあいさつを終わりにします。



夏季休業前 生徒指導部長講話 7月22日(月)

夏季休業前に時間をいただきありがたい。暑さも心配なので限られた時間の中で3つ話したいと思う。

1. 命を失わないでほしい

交通事故や水難事故で命を落とすことの無いように注意してほしい。特に水難事故は救助が難しく、致死率が高いという特徴がある。晴れていても前日が台風であれば水位が高くなっている場所もある。常に危険を予測し、自分の命だけで無く、家族や友人の命も守れるようにしてほしい。安易に自死を選ばない、もしものときは抱え込まず、信頼できる大人に相談してほしい。(親は子の死に耐えられない、AEDの音声)

2. 事件事故に巻き込まれないでほしい

原付での交通違反は将来を左右する可能性があるため絶対にしないでほしい。
○無免許運転は3年以下の懲役または50万円以下の罰金(25点減点)
○共同危険行為(暴走行為等)は2年以下の懲役または50万円以下の罰金(25点減点)※無免許運転同乗でも懲役か罰金が発生する。共同危険行為は興味本位で見に行っただけでも、喫煙や飲酒と同じく補導の対象となる。25点の減点とは2年の欠格期間(免許を取得できない期間)が発生する。
悪質なものは少年鑑別所や少年院送致となる。法で裁かれるような案件は学校では守りきれない。絶対に当事者にならないでほしい。また大麻での検挙が急増していることから入手が簡単になっていることが予想される。喫煙や飲酒などが大麻の入り口となることから手を出さないようにしてほしい。加えて闇バイトについても一度個人情報や握られたら脅迫されて抜け出せなくなることから一度だけでも手を出さないようにしてほしい。

3. 互いの人権を尊重してほしい

相手の立場に立ってほしい。相手にも親や兄弟など家族がいる、家族は許さない。ここは学校である。勉強だけで無く、「誰かに対して好き勝手にしていいことは無い」ということを学ぶ場所でもある。「気に入らない」や「なんとなくイライラして」といったような感情だけの行動が相手に恐怖を与えたり、暴力になったりする場合は厳重注意する必要がある。誰かを押さえつける力があるのであれば、誰かが困ったときに助ける力にしてほしい。また、SNSトラブルは友人を無くし、居場所を無くすので十分に気をつけてほしい。^

「自由には責任が伴う」ことを理解してほしい。好きにやったらそれは自己責任になることを忘れないでほしい。